

取扱説明書 -保証書添付-

型番：156PB

Superbe

15.6インチポータブルブルーレイ™プレーヤー



-この度は弊社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます-

- ご使用前に必ずこちらの取扱説明書を必ずお読みいただき、内容を分理解された上で正しくご使用ください。
特に「安全上のご注意」はご使用前に必ずお読みになり正しくお使いください。
- お読みになられた後は、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。
※外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。
- 保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」等、必要事項の記入をお確かめの上、販売店からお受け取りください。
- 本製品は一般家庭用です。業務用途などに使用しないでください。

 本製品は日本国内専用用品であり、日本国内でご使用いただくために設計・製造されたものです。

目次

はじめに 1-11

安全上のご注意	1-4
使用上のごお願い	4-6
ディスクに関する用語について	6
セット内容	7
再生できるディスクとメディア	8-9
BD/DVDパッケージの表示	10
データについて	11
著作権について	11
免責事項	11

各部名称 12-15

本体	12-13
リモコン	14-15

リモコン 16-17

リモコンの電池の入れ方	16
リモコンの使い方	17

電源の接続 18-19

充電方法 20-21

基本操作 22-27

保護フィルムをはがす	22
液晶画面の回転	23
電源を「オン」にする	24
ディスクを入れる	25
ディスクを取り出す	26
録画したディスクを再生する	27

ボタン操作 28-43

再生/一時停止	28
停止	28
スキップ前・次	29
巻戻し・早送り	29
音量を調節する	30
消音機能	30
戻る	30
消去	31
方向操作	31
決定	31
音声切換	32
PIP 音声切換	32
字幕切換	33
A-Bリピート再生	33

ボタン操作 28-43

メニュー	34
ピクチャーインピクチャー	34
カラーボタン	34
タイトルポップアップ	35
サブメニュー	35
ズーム機能	36
リピート再生	36
再生情報表示	37
サーチ	38-39
スロー再生	39
プログラム再生	40-41
ブックマーク機能	42-43

外部接続 44-55

SDカードの挿入	44
USBメモリーの挿入	45
外部メディアを再生する	46-47
画像再生のできる操作	48
音楽再生のできる操作	49
動画再生のできる操作	49
プレイリストを作成する	50-51
外部機器との接続(各種出力)	52-53
外部機器との接続(HDMI入力)	54-55

各種設定 56-63

各種設定方法	56-57
基本設定	58-59
映像設定	60
音声設定	61
システム情報	61
出力解像度を変更する	62-63

困ったときは 64-66

画面に出てくる表示	64
考えられる原因と確認事項	65-66

製品仕様 68



保証条件 72

はじめに

● 安全上のご注意

- ご使用の前に、この『安全上のご注意』をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。

■表示の説明







表示	表示の意味
 警告	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（*1）を負う事が想定される事を示します。
 注意	取り扱いを誤った場合、使用者が傷害（*2）を負う事が想定されるか、または物的損害（*3）の発生が想定される事を示します。

*1：重傷とは、失明やケガ、やけど（高温・低音）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るもの、及び治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

*2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないケガ、やけど、感電などをさします。

*3：物的損害とは、家屋・家財、及びペットなどに関わる拡大損害をさします。

■図記号の例

図記号	図記号の意味
	“  ”は、禁止（してはいけない事）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
	“  ”は、表示する行為の強制（必ずする事）を示します。 具体的な行為内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
	“  ”は、注意を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

異常や故障の時



煙が出たり、変なにおいがしたりする時は、すぐに電源プラグをコンセントから抜く事。
そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。煙が出なくなるのを確認し、カスタマーセンターにご連絡ください。



内部に水や異物が入ったら、すぐに電源プラグをコンセントから抜く事。
そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。カスタマーセンターに点検をご依頼ください。



落としたり、本体を破損したりした時は、すぐに電源プラグをコンセントから抜く事。
そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。カスタマーセンターに点検をご依頼ください。



電源コードが傷んだり、電源プラグが発熱したりした時は、すぐに電源を切り、プラグが冷えたことを確認してコンセントから抜く事。
そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。電源コードが傷んだら、カスタマーセンターに交換をご依頼ください。



はじめに

設置する時



ACアダプターは、交流100Vのコンセントにしっかり差し込んで使用する事。
日本国外の商用電源や船舶などの直流電源でご使用になると故障の原因になり、火災や感電の危険があります。



DCアダプターは、自動車（マイナスアース車に限る）用直流12Vのシガーソケットにしっかり差し込んで使用する事。
自動車直流12V以外でご使用になると故障の原因になり、火災や感電の危険があります。



屋外や風呂場、シャワー室など、水のかかる恐れがある場所には置かない事。
火災・感電の原因になります。



電源プラグは交流100Vのコンセントに単独で接続する事。
指定の電圧以外で使用すると、火災・感電の原因になります。
タコ足配線などによって定格を超えると、火災・感電の原因になります。
電源プラグはすぐに抜けるように容易に手が届く位置のコンセントをご使用ください。



ぐらつく台の上や、傾いた所など、不安定な場所や振動のある場所に置かない事。
本製品が落ちて、ケガの原因になります。



本製品の上に物を置かない事。
金属類、花瓶・コップ・化粧品などの液体が入った場合、火災・感電の原因になります。
重いものなどが置かれて落下した場合、ケガの原因になります。



使用する時

修理・分解・改造をしない事。
火災・感電の原因になります。
点検・調整・修理はカスタマーセンターにご依頼ください。



ディスクトレイなどに異物を入れない事。
金属類や紙などの燃えやすいものが内部に入った場合、火災・感電の原因になります。
特にお子様のいるご家庭では、ご注意ください。



雷が鳴り出したら、本製品に触れない事。
感電の原因になります。



ACアダプターやDCアダプターは、
・傷つけたり、延長するなど加工したり、加熱したりしない事。
・引っ張ったり、重いものを載せたり、はさんだりしない事。
・無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしない事。
火災・感電の原因になります。



お手入れについて

電源プラグは、定期的に掃除をする事。電源プラグやコンセントにゴミやホコリが溜まると、ショートの原因になります。
お手入れの際は、電源プラグを抜いておこなってください。



はじめに

設置する時

⚠ 注意

温度の高い場所に置かない事。

直射日光の当たる場所・締め切った自動車内・ストーブのそばなどに置くと、火災・感電の原因になる事があります。また破損、その他部品の劣化や破損の原因になる事があります。



禁止

湿気・油煙・ホコリの多い場所に置かない事。

加湿器・調理台のそばや、ホコリの多い場所に置くと、火災・感電の原因になる事があります。



禁止

風通しの悪い場所に置かない事

内部温度が上昇し、火災の原因になる事があります。

- ・壁に押し付けしないでください。
- ・押し入れや本箱など風通しの悪い場所に押し込まないでください。
- ・テーブルクロス・カーテンなどをかけたりしないでください。
- ・絨毯や布団の上に置かないでください。
- ・あお向け・横倒し・逆さまにしないでください。



禁止

移動させる場合は、電源プラグ・外部機器との接続を外す事。

電源プラグを抜かずに移動させると、電源コードが傷つき火災・感電の原因となる事や、接続線など外さずに移動させると、本製品が転倒し、ケガの原因になる事があります。



指示

使用する時

電源プラグを抜く時は、電源コードを引っ張って抜かない事。

電源コードを引っ張って抜くと、電源コードや電源プラグが傷つき、火災・感電の原因になります。必ず電源プラグを持って抜いてください。



引っ張り禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない事。

感電の原因になります。



ぬれ手禁止

旅行などで長期間ご使用にならない時は、安全の為電源プラグをコンセントから抜く事。

万一故障した時、火災の原因になる事があります。



電源プラグを抜く

ディスクトレイに、手を入れない事。

指をはさみ、ケガの原因になる事があります。
特にお子様のいるご家庭では、ご注意ください。



禁止

ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しない事。

ディスクは本製品内で高速回転しますので、飛び散ってケガや故障の原因になります。



禁止

ひざの上に置いて使用しない事。

低温やけど、ケガや損傷の原因になります。



禁止

はじめに

使用する時

注意

動作する前に音量を最小にする事。

動作する前に、接続している機器などの音量を最小にしておいてください。突然大きな音が出て聴覚障害などの原因になる事があります。



リモコンに使用している乾電池は

- ・指定以外の乾電池は使用しない事。
- ・極性〔 (+) と (-) 〕を間違えて挿入しない事。
- ・充電・加熱・分解・ショートしたり、火の中に入れてはいけない事。
- ・乾電池に表示されている【使用推奨期限】を過ぎたり、使い切った乾電池をリモコンに入れたままにしたりしておかない事。



以上を守らないと、液漏れ・破裂などにより、やけど・ケガの原因になる事があります。

液漏れした液が皮膚や衣類についた時は、すぐにきれいな水で洗い流してください。液が目に入った時は、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。器具に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。

- ・使用済みの乾電池は、お住まいの地域のゴミの分別方法に従って捨ててください。
- ・幼児の手の届かない場所に置いてください。万一飲み込んだ場合、または漏れた液をなめたりした場合は、すぐにうがいをし、医師に相談してください。

● 使用上のお願い

◎取り扱いに関する事

- 本製品にあいている放熱用の通気孔を塞がないでください。
- ディスクテーブルのレンズには指を触れないでください。またホコリがつかないように、ディスクの出し入れ以外はフタを閉じておいてください。
- ホコリやタバコの煙が多い場所では使用しないでください。ホコリやタバコのヤニが本体内部の部品（レンズなど）について、故障の原因となります。
- ディスクトレイのフタを開け、ディスクがまだ回転している時は、ディスクの回転が停止してから、ディスクを取り出してください。
- 引越などで速くへ運ぶ際は、傷がつかないように梱包してください。
- 殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。
- 長時間ご使用になっていると、天板や後部が多少熱くなりますが故障ではありません。
- 普段使用しない時は、必ずディスクを本製品から取り出し、電源スイッチを切ってください。
- 長時間使用しない場合、機能に支障をきたす場合がありますので、時々電源を入れて使用してください。

◎置き場所に関する事

- 本製品は水平な場所に設置してください。ぐらぐらする机や傾いている所など不安定な場所で使わないでください。ディスクが外れるなどして、故障の原因になります。
- 本製品をテレビやラジオ、ビデオの近くに置く場合は、本製品で再生中、画像や音声に悪い影響を与える事があります。万一、このような症状が発生した場合はテレビやラジオ、ビデオから離してください。

はじめに

● 使用上のお願い

◎結露（霜付き）について

結露とは、空気中の水分が冷えた金属の板などに付着し、水滴となる現象です。結露はディスクや本製品をいためますので、結露がおきそうな場合は、本製品をすぐには使用しないでください。

■「結露」はこんな時におきます。

- ・本製品を寒い所から、急に暖かい所に移動した時。
- ・暖房を始めたばかりの部屋や、エアコンなどの冷風が直接あたる所に移動して使用した時。
- ・夏期に、冷房の効いた部屋・車内などから急に温度・湿度の高い所に移動して使用した時。
- ・湯気が立ちこめるなど、湿気の多い部屋で使用した時。

■結露がおきた場合、水滴を柔らかい乾いた布などでよく拭き、本製品が室温に温まるまで2～3時間放置してください。

◎液晶画面に関する事

■液晶画面は非常に精密度の高い技術で作られています。ごくわずかに黒い点が見れたり、赤や青、緑の点が消えない事がありますが、これは故障ではありません。

■液晶画面にものを載せたり、落としたりしないでください。また手やひじについて体重をかけないでください。

■液晶画面の表面をカッターや鋭利な刃物で傷つけないでください。

◎残像現象（画像の焼きつき）に関する事

■本製品の設定画面など、静止画を液晶画面やテレビ画面に、表示したまま長時間放置しないでください。残像現象をおこす場合があります。液晶画面の寿命を縮めてしまう恐れがありますので、ご使用にならない場合は、必ず電源を切ってください。

◎DCアダプターに関する事

■同梱のDCアダプターは12V車専用です。車載電源に接続前に車の仕様をご確認ください。

■車のシガーソケットの形式・寸法によっては、本製品を取り付けできない場合がございます。車の仕様をご確認ください。

■DCアダプターは車のエンジンをかけた後、接続してください。

■DCアダプターを使用する際は、安全な場所に車を止めてから、ご使用ください。

◎内蔵バッテリーに関する事

■内蔵のバッテリーには寿命があります。使用回数を重ねたり、時間の経過によってバッテリーの容量は少しずつ低下します。使用できる時間が通常の半分くらいになった時は、寿命です。

■寿命は、保管方法、使用状況や環境によりバッテリーごとに異なります。

■本製品を長期間使用しない場合、バッテリー劣化を防ぐ為、半年から1年ごとに充電するようにしてください。

◎お手入れに関する事

■お手入れの際は、電源を切り、ACアダプターをコンセントから取り外してください。

■天板や操作パネル部分の汚れは、柔らかい布で軽く拭き取ってください。

■汚れがひどい時は布を水で薄めた中性洗剤にひたし、よくしぼって拭き取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジン・シンナーは絶対に使用しないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因になります。

■化学ぞうきんのご使用の際は、その注意書に従ってください。

■レンズ用のクリーニングディスクは本製品では使用しないでください。故障する恐れがあります。

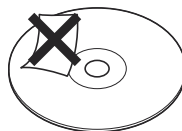
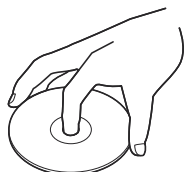
はじめに

● 使用上のお願い

◎ ディスクの取り扱いに関する事

■再生面には手を触れないでください。

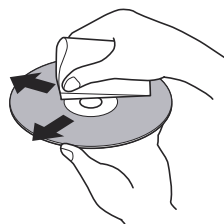
■ディスクに紙やシールを貼らないでください。



■ディスクについた指紋やホコリなどの汚れは、画像の乱れや音質低下の原因になります。やわらかい布で、ディスクの中心から外側に向かって軽く拭き取り、いつもきれいにしておいてください。

■汚れがひどい時は、水で少し湿らせた柔らかい布で軽く拭き取り、乾いた布で仕上げてください。

■シンナーやベンジン、アナログ式レコード用クリーナー、静電防止剤などは絶対に使用しないでください。ディスクを傷める原因になります。



◎ ディスクの保管に関する事

■直射日光の当たる場所や、湿度の高い場所には保管しないでください。

■浴室や加湿器のそばなど、湿気やホコリの多い場所には保管しないでください。

■ディスクは必ず専用ケースに入れて保管してください。専用ケースに入れずに重ねたり、立てかけたりすると変形する原因になります。

● ディスクに関する用語について

ブルーレイディスクとDVDビデオディスクは、「タイトル」という大きな区切りと「チャプター」という小さな区切りに分かれています。音楽用CDは「トラック」で区切られています。

タイトル : ブルーレイ/DVDディスクの内容を、いくつかの部分に大きく区切ったもの。

チャプター : タイトルの内容を、場面や曲ごとに、さらに小さく区切ったもの。

トラック : 音楽用CDの内容を曲ごとに区切ったもの。

それぞれのタイトルやチャプター、トラックには、順番に番号がふられています。これらの番号を「タイトル番号」「チャプター番号」「トラック番号」といいます。
※ディスクによっては、各々の番号が記録されていないものもあります。

はじめに

● セット内容

○本製品をご使用いただく前に、以下の同梱品がそろっていることをご確認ください。



本 体



リモコン



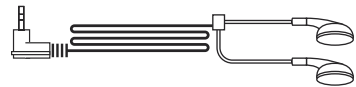
ACアダプター



DCアダプター



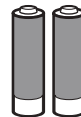
AVケーブル



イヤホン



取扱説明書
(保証書添付)




単4形乾電池 2本
(動作確認用)

※付属のリモコン用電池(単4形乾電池 2個)はテスト用です。早めに新品と交換してください。

はじめに

● 再生できるディスクとメディア

本製品では、以下のディスクとメディアが再生できます。

ディスク・メディアの名称	内 容
BD 	映画などの市販ソフト
BD-R/RE	地上デジタル放送などを録画したディスク
DVD ビデオ 	映画などの市販ソフト
DVD ± R/RW、CPRM	地上デジタル放送などを録画したディスク
音楽 CD	音楽などの市販のソフト
CD-R/RW	音楽CD形式のディスク、またはデータディスク
USB メモリー SD カード	パソコンなどで保存した写真や音楽、動画ファイル

- ・上記のディスク・メディアであっても、本製品との相性、データ作成方法やディスクの状態によっては、再生できない場合があります。
- ・ブルーレイディスクは開発途上の新しいフォーマットです。すべてのディスクにおいて互換性が確認されていないことをご了承ください。
- ・地上デジタル放送を録画した BD/DVD については、相性により再生できない場合があります。
- ・最新の映画 BD/DVD 等の市販ディスクについては、高度な処理を要求するものがあり一部再生できないものがありますので、ご了承ください。

はじめに

再生できるディスクについて

- 本製品は、日本のテレビ方式（NTSC）に適合しています。ディスクやパッケージに「NTSC」と表示されているディスクをご使用ください。
- 市販されているディスクでも再生できない場合があります。

再生できないディスクの種類

- リージョン番号が「A」か「ALLREGION」以外のブルーレイディスク。
- リージョン番号が「2」か「ALL」以外のDVDビデオディスク。
※リージョンコードが同じでも日本向け以外のディスクでは正常に再生できない場合があります。
- DVDオーディオ、DVD-RAMなど、使用できるディスクに記載のない規格のディスク。
- フォトCD、CD-G、CD-ROM、CD-EXTRAのデータなど。

記録形ディスクの再生について ※ 1

- 本製品が対応している記録形ディスクであっても、データの記録状態によって再生できない場合があります。
- ファイナライズしていないディスクを再生することはできません。

著作権保護機能（CPRM）のついたディスクの再生について

- 著作権保護機能「CPRM（Content Protection for Recordable Media）」対応のディスクに録画された、地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送には著作権保護のためにコピー制御信号が記録されています。本製品は、CPRMのVRモード再生に対応しておりますが、記録状態によっては再生できない場合があります。

コピーコントロール機能のついたオーディオCD再生について ※ 2


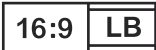
- 複製制限機能（コピーコントロール機能）のついたオーディオCDの中には、正式なCD規格に合致していないものがあります。それらは特殊なディスクのため、本製品で再生できない場合があります。

はじめに

● BD/DVDパッケージの表示

BD / DVDディスクやパッケージには、下表のようなマークが表示されています。

※リージョンコードが同じでも日本向け以外のディスクでは正常に再生できない場合があります。

マーク	名 称	意 味
	リージョンコード	BDの再生可能地域を表しています。本製品ではリージョンコードが「A」または「ALLREGION」と表記されているディスクが再生可能です。
 	リージョンコード	DVDの再生可能地域を表しています。本製品ではリージョンコードが「2」または「ALL」と表記されているディスクが再生可能です。
	字 幕	BD/DVDに収録されている字幕の数を表しています。リモコンの字幕切替ボタン、または設定画面で字幕を切り換える事ができます。
	音 声	BD/DVDに収録されている音声の数を表しています。リモコンの音声切替ボタン、または設定画面で音声を切り換える事ができます。
	マルチアングル	BD/DVDに収録されているアングルの数を表しています。複数のアングルが収録されている場面では、アングルを切り換える事ができます。
	画面アスペクト	BD/DVDに収録されている映像のアスペクト比（画面の横と縦の比率）を表しています。接続するテレビの種類に合わせて設定する事ができます。

はじめに

● データについて

- 対応する再生可能なフォーマットであっても、再生できない場合があります。
- 記憶媒体に保存したデータは、誤操作や製品の故障によって消失する可能性があります。
- 記憶媒体に保存したデータは、磁気や電磁妨害によって消失する可能性があります。
- 記憶媒体に保存したデータは、温度や湿度、日射の影響によって消失する可能性があります。
- 大切なデータは、他の記憶媒体のバックアップをお勧めします。
- データの管理は、お客様の責任においておこなってください。

● 著作権について

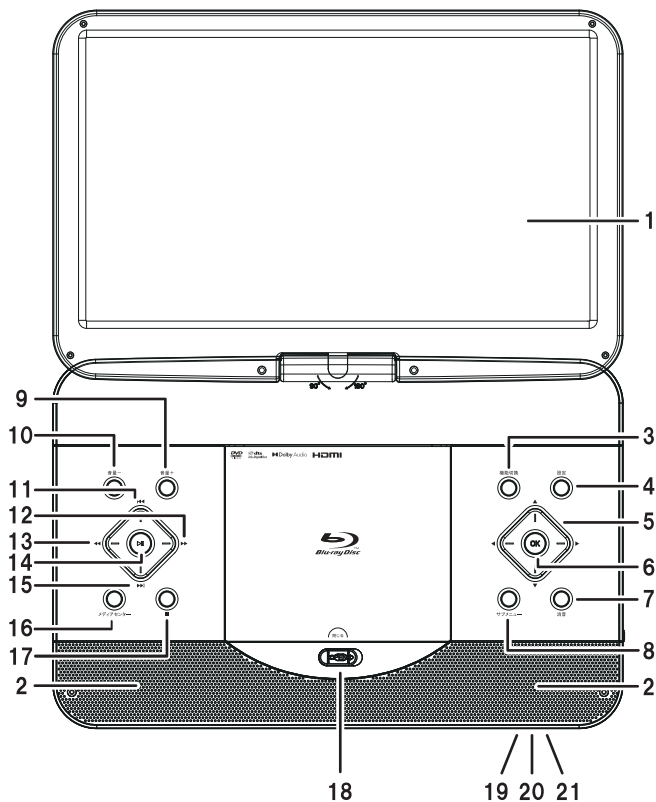
- ディスクを無断で複製、放送、上演、有線放送、公開演奏、レンタル（有償・無償を問わず）することは法律により禁じられています。
- 本製品は、合衆国特許権と知的所有権上保証された著作権保護技術（マクロビジョン方式）を搭載しています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョンコーポレーションの許可が必要であり、マクロビジョンコーポレーションの許可なしでは、一般家庭用または他の限られた視聴用だけに使用されるようになっています。また、本製品を分解したり、改造することも禁じられています。
- ドルビーラポラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
Dolby、ドルビー、Pro Logic およびダブルD記号はドルビーラポラトリーズの商標です。

● 免責事項

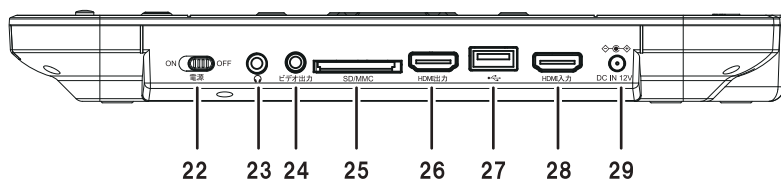
- 取扱説明書やパッケージの記載に従った使用でない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 落下、衝撃、圧力、負荷といった外的要因による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 災害、地震、落雷、風水害といった自然災害による事故の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の消耗、劣化による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 記憶媒体に保存したデータが消失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の使用にともなって事業利益を逸失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の使用にともなって関連装置が故障した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 運転中の製品の使用にともなって事故や交通違反が発生した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 関連装置と相互性によって製品が使用できない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 記憶媒体やデータの状態によって製品が使用できない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

各部名称

● 本体上面（開いた状態）



● 本体側面

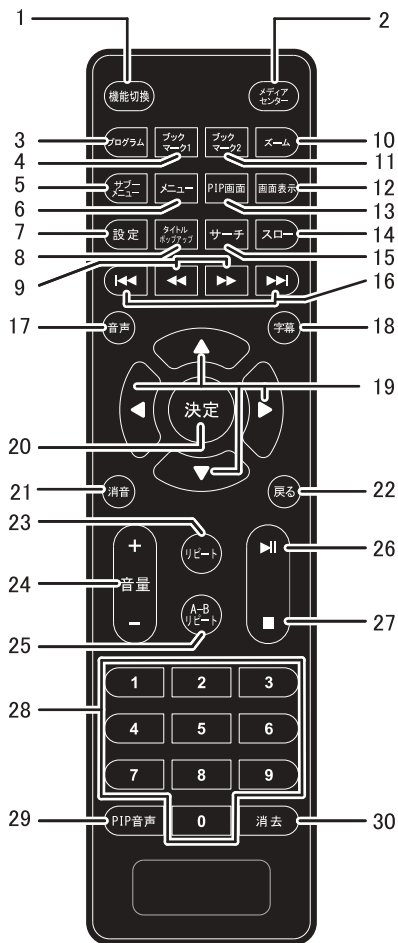


各部名称

1	液晶画面	映像を映し出します。
2	スピーカー	音声を出力します。
3	機能切換ボタン	ディスク再生機能 (BD) と HDMI 入力機能を切り換えます。
4	設定ボタン	各種設定画面を表示します。
5	方向操作ボタン	上下左右に動かして項目を選択します。
6	決定ボタン (OK)	選択項目を決定します。
7	消音ボタン	音声の「オン」「オフ」を行います。
8	サブメニューボタン	サブメニューを表示します。
9	音量+ボタン	音量を上げます。
10	音量-ボタン	音量を下げます。
11	スキップ(前)ボタン	前のチャプター/トラック/ファイルなどに移動します。
12	早送りボタン	早送りをします。
13	巻き戻しボタン	巻き戻しをします。
14	再生/一時停止ボタン	再生を開始します。再生中に押すと一時停止します。
15	スキップ(次)ボタン	次のチャプター/トラック/ファイルなどに移動します。
16	メディアセンターボタン	メディアセンター画面を表示します。
17	停止ボタン	再生を停止します。
18	ディスクトレイ開閉	ディスクトレイのフタを開閉します。
19	リモコン受信部	リモコンの赤外線を受信します。
20	充電ランプ	充電中に点灯します。電池残量が少なくなると赤色に点滅します。
21	電源ランプ	電源が「オン」の状態に点灯します。
22	電源スイッチ	電源の「オン」「オフ」を行います。
23	イヤホン端子	イヤホンを接続します。
24	ビデオ出力端子	付属の AV ケーブルを接続します。
25	SDカードスロット	SDカードを挿入します。
26	HDMI 出力端子	HDMIケーブルを接続します。
27	USBポート	USBメモリーを接続します。
28	HDMI 入力端子	HDMIケーブルを接続します。
29	電源入力	付属のアダプターを接続します。

各部名称

● リモコンボタン



ディスクの種類や収録内容によって、使用できないボタンがございます。

各部名称

1	機能切換ボタン	ディスク再生機能と AV IN 機能を切り換えます。
2	メディアセンターボタン	メディアセンター画面を表示します。
3	プログラムボタン	プログラム設定画面を表示します。
4	ブックマーク 1 ボタン	ブックマークをセットします。
5	サブメニューボタン	サブメニューが表示されます。
6	メニューボタン	ディスクのメニュー画面を表示します。
7	設定ボタン	各種設定画面を表示します。
8	タイトルポップアップボタン	再生中に収録されているポップアップメニューを表示します。
9	巻き戻し/早送りボタン	巻き戻し・早送りをします。
10	ズームボタン	表示の倍率を変更します。
11	ブックマーク 2 ボタン	セットしたブックマークを選択できます。
12	画面表示ボタン	再生中の情報が表示されます。
13	PIP画面ボタン	映像上に小窓で映像や写真が表示されます。(対応ディスクのみ)
14	スローボタン	スロー再生をします。
15	サーチボタン	指定のタイトル/チャプター/時間などに移動します。
16	スキップボタン(前/次)	前/次のチャプター/トラック/ファイルなどに移動します。
17	音声ボタン	音声を切り換えます。(対応ディスクのみ)
18	字幕ボタン	字幕を切り換えます。(対応ディスクのみ)
19	方向操作ボタン	上下左右に動かして項目を選択します。
20	決定ボタン	選択項目を決定します。
21	消音ボタン	音声の「オン」「オフ」を行います。
22	戻るボタン	前の画面に戻ります。
23	リピートボタン	繰り返し再生をします。
24	音量調節ボタン	音量を調節します。
25	A-Bリピートボタン	区間を設定して繰り返し再生をします。
26	再生/一時停止ボタン	再生を開始します。再生中に押すと一時停止します。
27	停止ボタン	再生を停止します。
28	数字入力ボタン	数字を入力します。
29	PIP音声ボタン	PIP音声に切り換えます。(対応ディスクのみ)
30	消去ボタン	入力を取り消します。

リモコン

● リモコンの電池の入れ方

○リモコンの電池を交換する時は、下記の手順でおこなってください。

※ 付属の電池は動作確認用です。早めに新しい電池に交換してください。

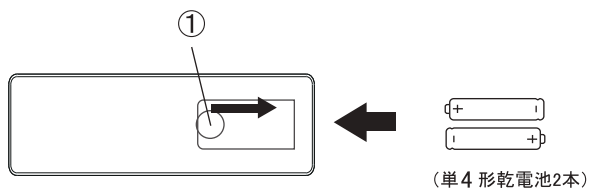
1 電池フタを開ける。

①の部分を押しながらフタをスライドさせます。

2 電池を入れる。

単四形乾電池2本を「+」「-」の表示通りに入れます。

3 電池フタをリモコンに戻す。

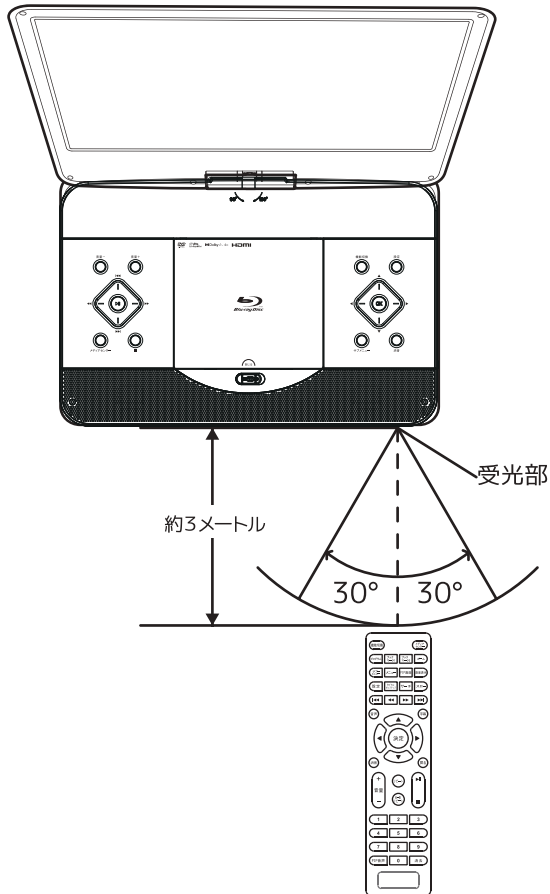


- ・電池に表示されている注意事項をお読みください。
- ・長時間使用しない場合は、リモコンから電池を抜いて保管してください。

リモコン

● リモコンの使い方

- リモコンを使う時は、液晶画面左下のリモコン受光部から約3m以内の距離で上下左右約30度以内の範囲から操作をしてください。



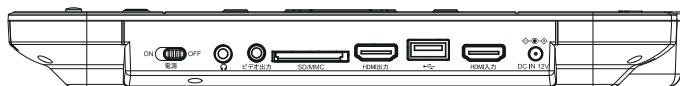
- ・ リモコンと受光部の間に、障害物がないようにしてください。
- ・ 受光部に直射日光や強い光が当たっていると、リモコン操作ができない場合があります。

電源の接続

● 電源の接続

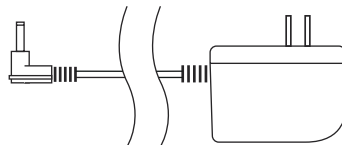
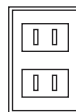
○ ご家庭のAC電源、または車載用DC電源どちらからでも電源を供給できます。

ACアダプターの場合

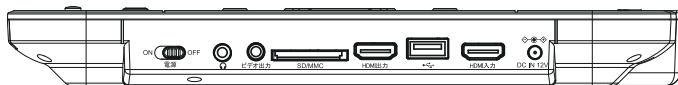


AC100V

コンセント

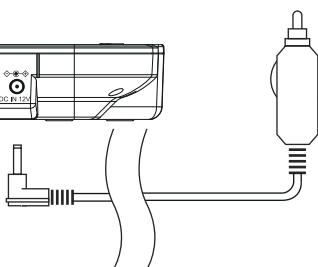


DCアダプターの場合



DC12V

車内シガーソケット



電源の接続

1 電源スイッチが「オフ」になっている事を確認する。

本体側面の電源スイッチを確認してください。

2 本体側面の電源入力端子に、付属のACまたはDCアダプターを接続する。

3 ACアダプターの場合は、コンセントに差し込む。 DCアダプターの場合は、車のシガーソケットへ差し込む。

ご家庭のコンセントは、単独で使用してください。

電源接続の際の注意

- ・ AC/DCアダプターは、必ず本製品に付属のものをご使用ください。
- ・ 感電の危険がありますので、ぬれた手で電源プラグ・本体に触れないでください。

充電方法

● 充電方法

- 本製品には充電電池が内蔵されています。電源アダプターを接続していない状態でも、使用できます。

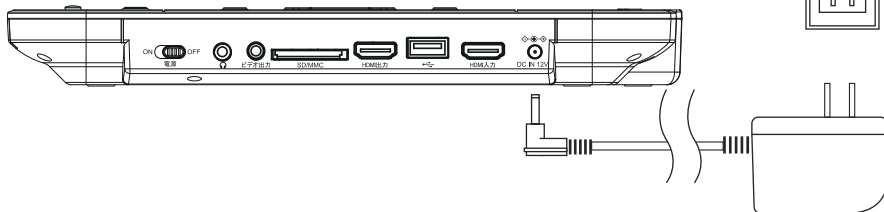
電池電量が少なくなると、充電ランプが赤色に点滅します。
バッテリーの充電を行ってください。

ヒント

お買い上げいただいた時は、内蔵充電電池にはほとんど充電されていない状態です。
はじめてご使用される際は、充電をおこなってください。
本体の電源が「オン」の状態でも充電はされますが、通常より時間がかかります。

AC100V

コンセント



1 電源スイッチが「オフ」になっている事を確認する。

本体側面の電源スイッチを確認してください。

充電方法

2 本体側面の電源入力端子に、付属のACアダプターを接続する。

3 ACアダプターをコンセントに差し込む。

ご家庭のコンセントを単独で使用してください。

充電中は本体の充電ランプが赤く点灯します。充電が完了すると消えます。

充電が完了したら、速やかにACアダプターをコンセントから抜いてください。

充電時間	約 4 時間	再生時間	約 2 時間
------	--------	------	--------

※充電時間・再生時間は、使用環境により異なります。

充電の際の注意

- 充電電池は、環境温度5℃～35℃の環境でご使用ください。
- 充電は、目の届く、周囲に燃えやすいものがない場所でおこなってください。
- 所定の充電時間を超えて充電しないでください。充電が完了したら、ACアダプターを取り外してください。発熱・破裂・発火の原因になります。
- 使用中、充電中、保管中に異臭・発熱を感じたり、変色・変形・その他の以上に気がついた時は、すぐに使用を中止し弊社カスタマーセンターへご連絡ください。
- 車内などで充電しないでください。
- 内蔵バッテリーは繰り返しの充放電により消耗しますが、交換はできません。

基本操作

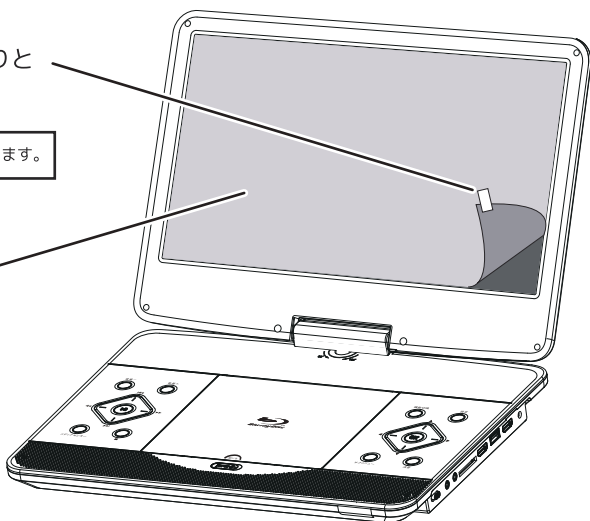
● 保護フィルムをはがす

○本製品をはじめて使用する際は、保護フィルムを必ず、全てはがしてください。

このタグを持ってゆっくりとはがしてください。

タグの位置は、図と異なる場合があります。

保護フィルム



○液晶画面の保護フィルムと同様に、本体にも保護フィルムが貼ってある場合は必ずはがしてご使用ください。



液晶画面保護フィルムに関して

- ・液晶画面保護フィルムの端が本製品の内側に入り込むように貼られています。はがす時は、本製品を破損させないように、ご注意ください。
- ・液晶画面保護フィルムをはがすと、再利用できません。はがしたら速やかに破棄してください。
- ・液晶画面保護フィルムは透明な硬い素材で、できています。ケガなどに注意してください。

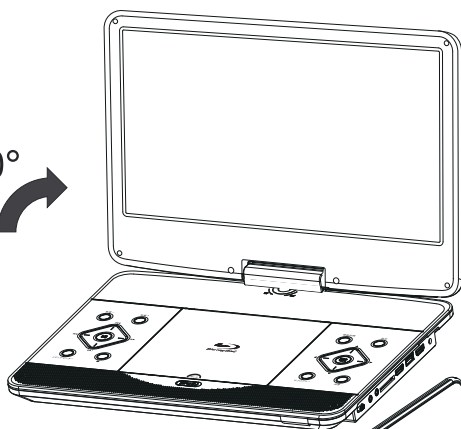
基本操作

● 液晶画面の回転

○本製品は液晶画面を180°回転させる事ができます。

1 液晶画面を開く

液晶画面を90°起こします。



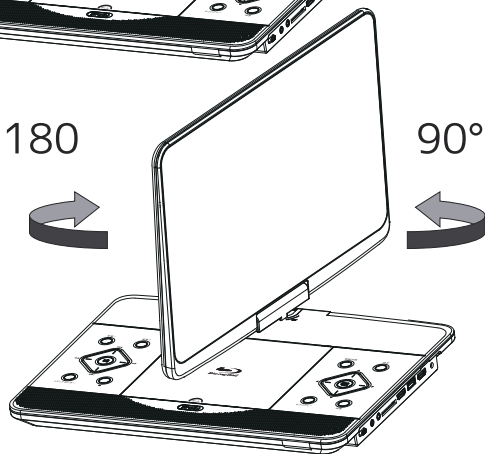
2 回転させる

時計回りに180°回転できます。
反時計回りに90°回転できます。

液晶を回転させる時は、無理な力をかけないように注意してください。

180

90°



液晶画面の回転に関して

- ・液晶画面は水平に回転させてください。傾けたり、折りたたんだ状態で回転させると本体に傷がつく場合があります。
- ・液晶画面を回転させる場合は、本体を押さえ、指などを挟まないように注意してください。

基本操作

● 電源を「オン」にする

1 本体側面の電源スイッチを「オン」にする

電源が「オン」になり電源ランプが点灯します。

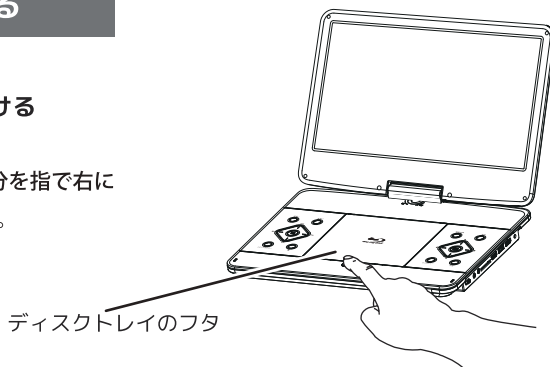


基本操作

● ディスクを入れる

1 ディスクトレイを開ける

本体上面にある「OPEN」部分を指で右にスライドしてフタを開けます。



2 ディスクをセットする

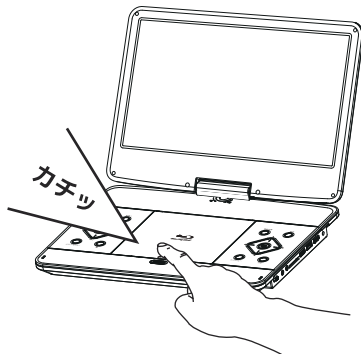
ラベル面を上にしてディスクトレイ内のディスクロックに「カチッ」と音がするまで確実にはめ込みます。

※ディスクを装着する際に、ピックアップレンズ付近を触らないようご注意ください。



3 フタを閉める

ディスクトレイのフタを「カチッ」と音がするまで押してフタを閉じます。ディスクが回転し、自動的に再生が開始されます。



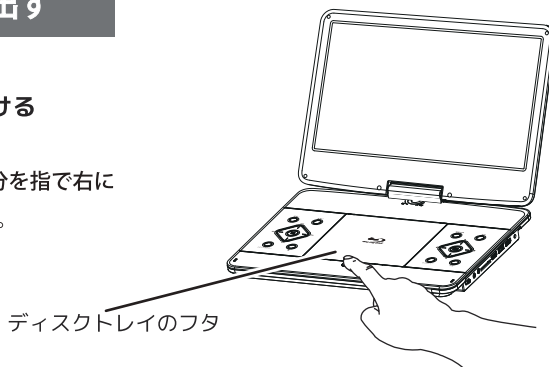
- ・ディスクによっては、自動再生されない場合があります。再生されない場合は、**(再生)**ボタンを押してください。また**「機能切替」**が**「ディスク再生機能 (BD)」**であるか確認してください。
- ・ディスクの読み込みに時間がかかる場合がございます。
- ・ディスクに合った解像度を設定してください。(P62参照)
- ・DVDディスクやブルーレイディスクの高容量ディスクを再生した際に機械内部より機械動作音が大きく聞こえる場合がございますが故障ではありません。

基本操作

● ディスクを取り出す

1 ディスクトレイを開ける

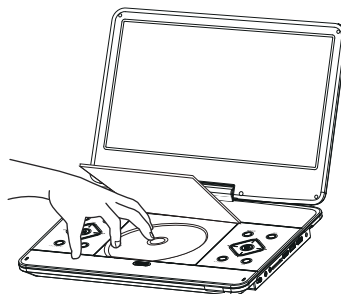
本体上面にある「OPEN」部分を指で右にスライドしてフタを開けます。



2 ディスクの回転が止まるまで待つ てからディスクを取り出す

ディスクトレイのフタが開いた事を検知すると自動でディスクの回転が数十秒後に止まります。

回転が止まった事を確認してからディスクを取り出してください。



※ディスクの回転中は、ディスクに触れないでください。ケガ・故障の原因となります。

※ディスクを取り出す際に、ピックアップレンズ付近を触らないようご注意ください。

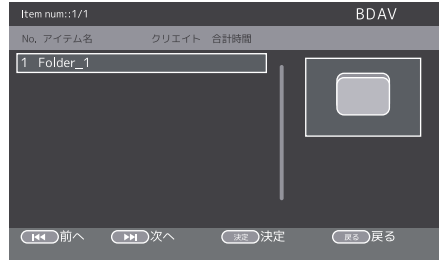
基本操作

● 録画したディスクを再生する

※製品のバージョンの違いや、再生するディスクにより表示画面のデザインが、図と異なる場合がございます。

1 録画したディスクをセットする

録画したディスクを本製品にセットします。
ディスクのメニュー画面が表示されます。



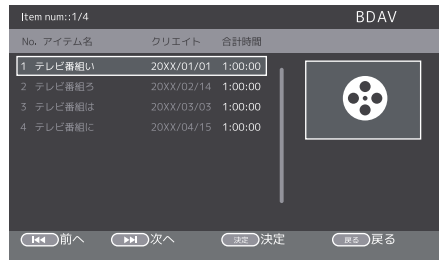
2 フォルダを選択する

フォルダを選択して（決定）ボタンを押します。

3 タイトルを選択する

タイトル一覧が表示されます。
再生するタイトルを選択して（決定）ボタンを押します。
※日本語の文字は正しく表示がされない場合
もございます。

再生が開始されます。



- ・ CPRM（VRモード）対応DVD-R/RWの再生はディスクがファイナライズ処理されている必要があります。ファイナライズされていないディスクは再生できません。
- ・ ファイナライズの操作に関しては、録画した機器の説明書をご確認ください。

ボタン操作

● 再生/一時停止



再生を開始/再開する

停止、一時停止状態で (▶||) ボタンを押すと、再生が始まります。

再生を一時停止する

再生中に (▶||) ボタンを押すと、再生が一時停止します。

● 停止



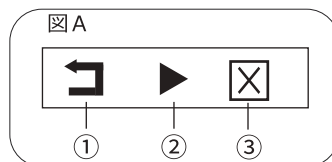
再生を停止する

再生中に (■) ボタンを押すと、再生を停止します。

(▶||) ボタンを押すと、停止した場所から再生が開始されます。

※ 図Aのメニューが表示された場合は、「方向操作ボタン」で選択を行い、「決定ボタン」で決定してください。

- ① ディスクの最初から再生が開始されます。
- ② 停止した場所から再生が開始されます。
- ③ メニューを閉じます。



※ディスクにより、停止した場所から正常に再生されない場合があります。

※ディスクの種類によっては、図Aのメニューは表示されません。(録画したディスクなど)

※再生途中で電源をOFFにした場合、図Aのメニューは表示されません。

再生を完全に停止する

(■) ボタンを2回押すと、完全な停止になります。

(▶||) ボタンを押すと、ディスクの最初から再生が開始されます。

ディスクを取り出す場合

本体上面の「OPEN」ボタンを押してディスクトレイのフタを開けます。

トレイのフタが開いた事を検知すると自動でディスクの回転が数十秒後に止まります。回転が止まった事を確認してからディスクを取り出してください。

- ・ディスクの回転中は、ディスクに触れないでください。ケガ・故障の原因となります。
- ・ディスクを取り出す際に、ピックアップレンズ付近を触らないようご注意ください。
- ・取り出したディスクはケースなどに入れて保管を行ってください。

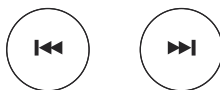
ラストメモリー機能設定を「オン」にした場合

ラストメモリー機能を使用する場合は、再生中に(■)ボタンを1回押して停止し、ディスクトレイのフタを開けディスクの回転が停止したことを確認してから電源をオフにしてください。

- ・ラストメモリー(レジューム)機能は、DVD-Videoのみ有効です。録画されたディスクには対応していません。
- ・ラストメモリー(レジューム)機能は、ディスクによって制限があり、正常に動作しないことがあります。

ボタン操作

● スキップ前・次



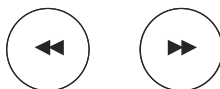
前にスキップする

再生中に (⏮) ボタンを押すと、前のチャプター/トラック/ファイルに移動します。

次にスキップする

再生中に (⏭) ボタンを押すと、次のチャプター/トラック/ファイルに移動します。

● 巻戻し・早送り

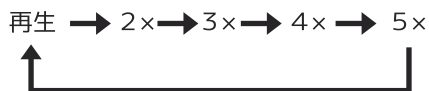


巻戻しをする

再生中に (⏮) ボタンを押すと、巻戻しできます。ボタンを押すたびにスピードが切り換わります。

早送りをする

再生中に (⏭) ボタンを押すと、早送りできます。ボタンを押すたびにスピードが切り換わります。



※倍速は再生するものによって異なります。
※ディスクによっては、ボタンを押してから動作するまで時間がかかる場合があります。

ボタン操作

● 音量を調節する



音量を上げる

(音量+) ボタンを押すと、音量が上がります。

音量を下げる

(音量-) ボタンを押すと、音量が下がります。

■ご注意ください

DVDビデオやブルーレイビデオでは、迫力のある効果音を得るために、通常の会話シーンの音量を小さくして録音されているものがあります。このようなディスクで会話シーンのときに音量調整を行うと、効果音のシーンや他のモードにしたとき、音量が大きすぎる場合があります。

● 消音機能



消音にする

(消音) ボタンを押すと、音声が消えます。

もう一度ボタンを押すと、消音機能が解除されます。

● 戻る



前の画面に戻る

一部操作時に(戻る) ボタンを押すと、前の画面に戻ります。

ボタン操作

● 消去

消去

入力を取り消す

サーチやプログラム再生設定などの際に、入力したタイトル番号やチャプター番号を取り消す場合に（消去）ボタンを押すと、入力を取り消されます。

● 方向操作



項目や設定を選択する

方向操作の上下左右（▲/▼/◀/▶）ボタンで、項目や設定を選択します。

● 決定

決定

選択している項目や設定を決定する

各種項目や設定などを選択中に（決定）ボタンを押すと、実行されます。

● 音声切換

音声

音声を切り換える

再生中に（音声） ボタンを押すと、音声が切り換わります。

切り換え可能な音声が複数収録されている場合は、ボタンを押すたびに音声が切り換わります。

※切り換えが可能な音声が収録されていないディスクでは利用できません。

● PIP音声切換

PIP
音声

PIP音声中に切り換える

再生中に（PIP音声） ボタンを押すと、音声が切り換わります。（ピクチャーインピクチャー）

切り換え可能な音声が複数収録されている場合は、ボタンを押すたびに音声が切り換わります。

※ PIP音声が収録されていないディスクでは利用できません。

ボタン操作 ※再生するものによっては、操作できない場合がございます。

● 字幕切換

字幕

字幕を切り換える

再生中に**(字幕)** ボタンを押すと、字幕が切り換わります。

切り換え可能な字幕が複数収録されている場合は、ボタンを押すたびに字幕が切り換わります。

※切り換えが可能な字幕が収録されていないディスクでは利用できません。
※字幕の切り換えに時間がかかる場合があります。

● A-Bリピート再生

A-B リピート

指定の区間を繰り返し再生する

再生中に**(A-Bリピート)** ボタンを押すと、区間リピートの開始地点(A)が設定されます。

もう1度**(A-Bリピート)** ボタンを押すと、区間リピートの終了地点(B)が設定され、指定したA-Bの区間を繰り返し再生します。

リピートを解除する場合は再度**(A-Bリピート)** ボタンを押します。

※再生するものにより利用できない場合があります。

ボタン操作 ※再生するものによっては、操作できない場合がございます。

● メニュー

メニュー

メインメニュー画面を表示する

再生中に（メニュー）ボタンを押すと、メインメニュー画面に移動します。

※再生するものにより利用できない場合があります。

● ピクチャーインピクチャー

PIP
画面

画面上に小窓で映像や写真が表示されます

ブルーレイディスクの特典映像（ピクチャーインピクチャー）を再生中に（PIP画面）ボタンを押すと収録されている情報の表示の切り換えができます。

※情報が収録されていないディスクでは利用できません。
表示される情報はディスクにより異なります。

● カラーボタン

赤

緑

黄

青

プログラム

ブック
マーク1

ブック
マーク2

ズーム

割り当てられた機能を実行します

ディスクの内容の画面操作などに使用する場合があります。

割り当てられるボタンや操作はディスクによって異なります。

※再生するものにより利用できない場合があります。

ボタン操作 ※再生するものによっては、操作できない場合がございます。

● タイトルポップアップ

タイトル
ポップアップ

ポップアップメニューを表示する

ブルーレイディスクの再生中に**(タイトルポップアップ)** ボタンを押すと、ディスクに収録されているポップアップメニューが表示されます。

もう一度ボタンを押すと、表示が消えます。

※メニューが収録されていないディスクでは利用できません。
表示されるメニューはディスクにより異なります。

● サブメニュー

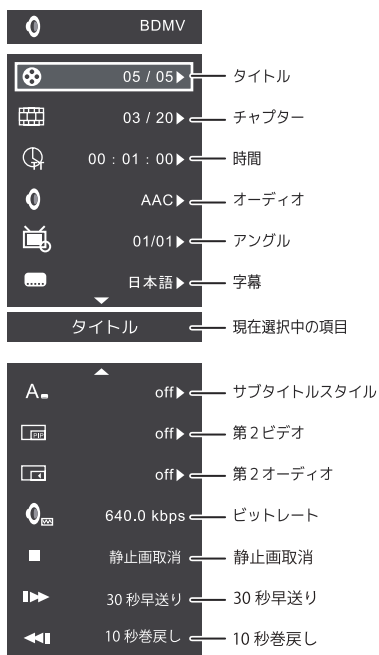
サブ
メニュー

サブメニューを表示する

再生中に**(サブメニュー)** ボタンを押すと、再生中のコンテンツのOSC(オンスクリーンコントロール)パネルが表示されます。

もう一度ボタンを押すと、表示が消えます。

※ディスクによって利用できない場合があります。
表示されるメニューはディスクにより異なります。



ボタン操作 ※再生するものによっては、操作できない場合がございます。

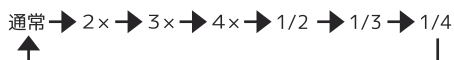
● ズーム機能



表示倍率を変更する

再生中に（ズーム）ボタンを押すと、表示倍率が変わります。

ボタンを押すたびに表示倍率が変わります。



拡大再生中は、方向操作ボタンで表示位置を移動できます。

※再生するものにより利用できない場合があります。

● リピート再生




繰り返し再生をする


再生中に（リピート）ボタンを押すと、繰り返し再生ができます。

ボタンを押すたびにリピートの種類が変わります。

※再生するものによってリピートの種類が異なります。
再生するものにより利用できない場合があります。

 シングルリピート = 現在再生しているトラック/ファイルを繰り返し再生します。

 チャプターリピート = 現在再生しているチャプターを繰り返し再生します。

 タイトルリピート = 現在再生しているタイトルを繰り返し再生します。

 オールリピート = 再生可能な全てのものを繰り返し再生します。

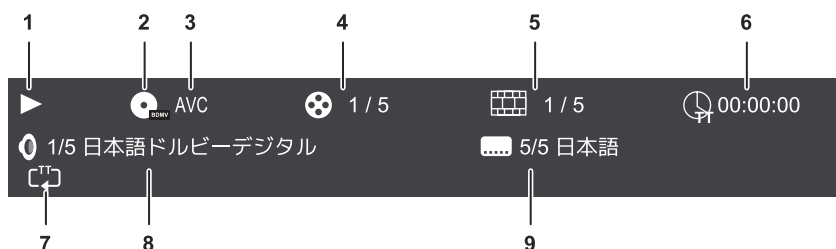
ボタン操作 ※再生するものによっては、操作できない場合がございます。

● 再生情報表示



再生中の情報を表示する

再生中に**（画面表示）**ボタンを押すと、再生中の情報が画面上部に表示されます。



- 1 再生状態
- 2 ディスク種類
- 3 ビデオコーデック
- 4 タイトル番号（番号/総数）
- 5 チャプター番号（番号/総数）
- 6 経過時間（TT タイトル / CH チャプター）
- 7 リpeatモード
- 8 音声情報
- 9 字幕情報

※表示される内容やマークの位置はディスクにより異なります。

ボタン操作 ※再生するものによっては、操作できない場合がございます。

● サーチ

サーチ

※製品のバージョンの違いや、再生するディスクにより表示画面のデザインが、図と異なる場合がございます。

タイトルやチャプターのサーチをする

○お好みのタイトル/チャプター/時間を指定して再生できます。

1 サーチ画面を表示させる

再生中に（サーチ）ボタンを押すと、再生情報が画面上部に表示されます。




2 サーチ方法を選択する

青い「□」の選択マークを、方向操作の左右（◀/▶）ボタンで「再生時間」「チャプター番号」「タイトル番号」の、どの方法でサーチするかを選択します。

選択した後（決定）ボタンを押します。

再生時間の場所で、方向操作の上下（▲/▼）ボタンを押すと、タイトルとチャプターの切り換えができます。

 タイトル時間

 チャプター時間

ボタン操作 ※再生するものによっては、操作できない場合がございます。

3 数字を入力しサーチする

2 の操作で（決定）ボタンを押すと、「□」マークに変わります。
方向操作の上下（▲/▼）ボタン または（数字）ボタンでサーチする
番号・時間を入力します。

入力完了後（決定）ボタンを押すとサーチ場所から再生します。

★ 入力を取り消す

番号・時間の入力時（消去）ボタンまたは（戻る）ボタンを押します。

★ 画面上部の再生情報を消す

サーチが完了したら、（画面表示）ボタンを押して、画面上部の再生
情報を消します。

● スロー再生



再生中に（スロー）ボタンを押すと、スロー再生ができます。
ボタンを押すたびにスピードが切り換わります。

通常 → 1/16 → 1/8 → 1/4 → 1/2

通常、1/16、1/8、1/4、1/2のスピード切り替えのフローチャート。各スピードは矢印で右向きに繋がっており、1/16の下には矢印が左向きに伸びています。

※再生するものにより利用できない場合があります。

ボタン操作 ※再生するものによっては、操作できない場合がございます。
※CPRMで記録されたディスクは、記録状態により異なりますので動作保証外になります。

● プログラム再生

プログラム

※製品のバージョンの違いや、再生するディスクにより表示画面のデザインが、図と異なる場合がございます。

プログラム再生をする

○タイトル/チャプター/トラックをお好みの順番で再生することができます。


1 プログラム画面を表示させる

再生中に（プログラム）ボタンを押します。
プログラム設定画面が表示されます。



2 タイトルを設定する

プログラムは、①から順番に設定します。


（決定）ボタンを押します。TT（タイトル）に「」マークが表示されます。

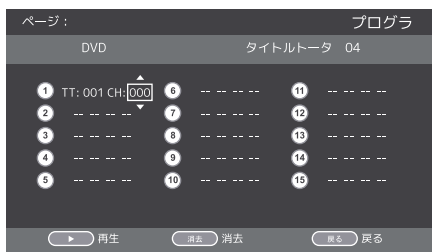
方向操作の上下（▲/▼）ボタンまたは（数字）ボタンで、タイトル番号を入力します。



ボタン操作 ※再生するものによっては、操作できない場合がございます。
※CPRMで記録されたディスクは、記録状態により異なりますので動作保証外になります。

3 チャプターを設定する

方向操作の右 (▶) ボタンを押すと「」マークがCH (チャプター) に移動します。
方向操作の上下 (▲/▼) ボタンまたは (数字) ボタンで、チャプター番号を入力します。
入力が終わったら、(決定) ボタンを押して②に移動します。この作業を繰り返します。



★ 一部プログラムを取り消す

取り消すプログラムを選択して (消去) ボタンを押します。プログラムが取り消されます。



4 プログラム再生をする

プログラム設定が完了したら (▶||) ボタンを押します。

設定したプログラム順に再生が開始されます。

★ プログラム全体を取り消す

再生中 (プログラム) ボタンを押してプログラム画面を表示させます。

次に (戻る) ボタンを押すと、設定したプログラム全体が取り消されます。

ボタン操作 ※再生するものによっては、操作できない場合がございます。

●ブックマーク機能



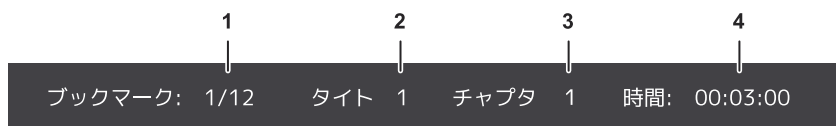
※製品のバージョンの違いや、再生するディスクにより表示画面のデザインが、図と異なる場合がございます。

お気に入りのシーンをブックマーク登録

○ブックマークとは、お気に入りのシーンに枝折のように印を付けて見たい時に移動再生できるシステムです。

1 ブックマークをセットする

再生中、お気に入りのシーンで（ **ブックマーク2** ）ボタンを押すと画面上にブックマーク情報が表示されて、ブックマークがセットされます。



- 1 ブックマーク番号
- 2 タイトル番号
- 3 チャプター番号
- 4 再生時間

ブックマークは最大12箇所セットできます。

ボタン操作 ※再生するものによっては、操作できない場合がございます。

2 ブックマークをセットしたシーンに移動する

再生中に（ **ブックマーク1** ）ボタンを押すと、画面上にセットしたブックマーク一覧が表示されます。

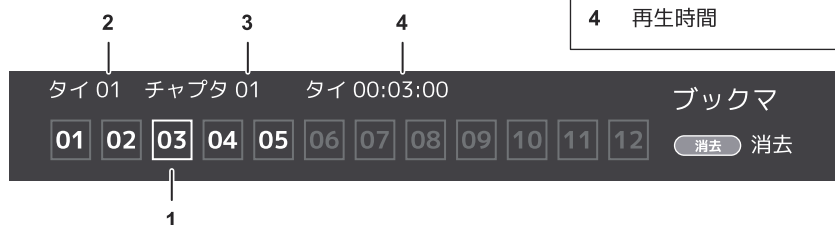
方向操作の左右（◀/▶）ボタンを押して、移動するブックマーク番号を選択して（**決定**）ボタンを押します。



※再生するものにより利用できない場合があります。

※ディスクによっては、メインメニューからブックマークを選択できるものもあります。ディスクの取扱説明書をご確認ください。

※ブックマーク一覧表示中は再生が停止されます。



★ ブックマークを削除する

再生中に（ **ブックマーク1** ）ボタンを押すと、画面上にセットしたブックマーク一覧が表示されます。

方向操作の左右（◀/▶）ボタンを押して、削除するブックマーク番号を選択して（**消去**）ボタンを押します。

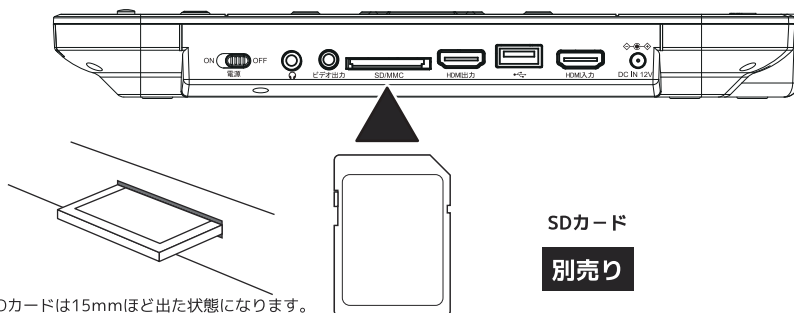
（ **ブックマーク2** ）ボタン押すと、表示が消え再生画面に戻ります。

外部接続

● SDカードの挿入

○ SDカードを挿入し、カード内の音楽・動画・画像ファイルの再生が可能です。

本体側面の各種端子



※SDカードは15mmほど出た状態になります。

SDカードスロット

- データの入ったSDカードを図の方向に挿入します。
- 取り外しの際はファイルの再生を停止してから、取り外してください。



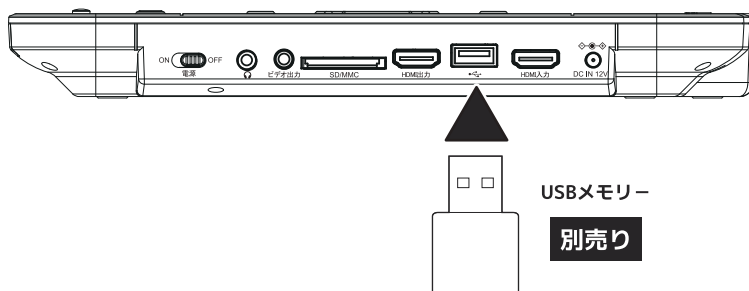
- ・ データの読み込み中や再生中に、SDカードを抜かないでください。
- ・ 記録状況によっては再生できない場合があります。
- ・ 再生可能ファイルであっても、全てのファイルの再生は保証できません。
- ・ 日本語のファイル名などは、正しく表示されない場合があります。

外部接続

● USBメモリーの挿入

○ USBメモリーを接続し、メモリー内の音楽・動画・画像ファイルの再生が可能です。

本体側面の各種端子



USBポート

- データの入ったUSBメモリーを図の方向に挿入します。
- 取り外しの際はファイルの再生を停止してから、取り外してください。



- ・ データの読み込み中や再生中に、USBメモリーを抜かないでください。
- ・ 記録状況によっては再生できない場合があります。
- ・ 再生可能ファイルであっても、全てのファイルの再生は保証できません。
- ・ 日本語のファイル名などは、正しく表示されない場合があります。

外部接続

● 外部メディアを再生する



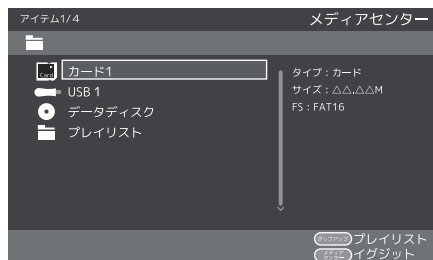
※製品のバージョンの違いや、再生するディスクにより表示画面のデザインが、図と異なる場合がございます。

1 メディアを挿入する (SDカード/USBメモリー/データディスク)

再生するファイルの入ったメディアを本体に挿入します。

2 メディアセンターを表示させる

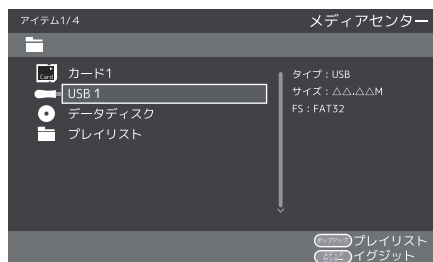
(メディアセンター) ボタンを押します。
画面上にメディアセンターが表示されます。



3 メディアを選択する

方向操作の上下 (▲/▼) ボタンを押して目的のメディアを選択し (決定) ボタンを押します。

再生するファイルがあるメディアを選択します。
SDカードにある場合は、「カード」
USBメモリーにある場合は、「USB」
データCDにある場合は、「データディスク」



外部接続

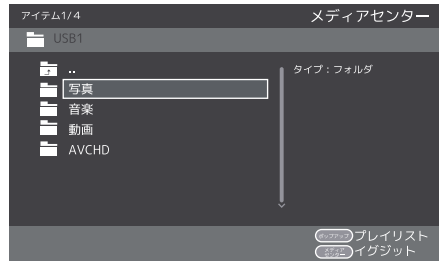
4 フォルダを選択する

方向操作の上下(▲/▼)ボタンを押して目的のフォルダを選択し(決定)ボタンを押します。

画像は、写真のフォルダ 音楽は、音楽のフォルダ
動画は、動画のフォルダに表示されます。

※写真・音楽・動画・AVCHDはメディアに記録されているフォルダではなく、ファイルを分類するために本製品が自動表示しています。

※メディア内のファイルをフォルダ分けしてある場合は表示されない場合がございます。

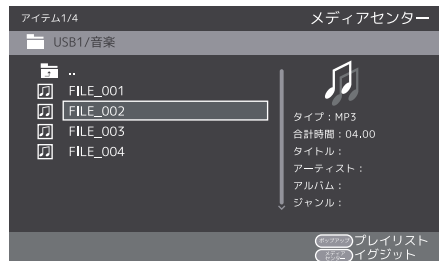


4 ファイルを選択し再生する

方向操作の上下(▲/▼)ボタンを押して目的のファイルを選択し(決定)ボタンを押します。

ファイルの再生が開始されます。

画像ファイルを再生した場合は、スライドショーが始まります。



ファイル数が表示可能数より多い場合は(◀◀) (▶▶)ボタンで1ページずつ移動できます。

ファイル再生中(■)停止ボタンを2回押すとメディアセンターの画面に戻ります。

※ファイルの種類によって(■)ボタンの押し回数が異なる場合がございます。















※メディアセンターのトップ画面に戻る場合は、方向操作の左(◀)ボタンを数回押して戻ります。



- ・記録状況によっては再生できない場合があります。
- ・再生可能ファイルであっても、全てのファイルの再生は保証できません。
- ・日本語のファイル名などは、正しく表示されない場合があります。

外部接続

● 画像再生でできる操作










 ボタン	ボタンを押すたびに再生/一時停止ができます。
 ボタン	スライドショーを停止します。
 ボタン	スライドショーのスピードが速くなります。
 ボタン	スライドショーのスピードが遅くなります。
 ボタン	次の画像にスキップします。
 ボタン	前の画像にスキップします。
 操作ボタン	表示画像の上下を反転します。
 操作ボタン	表示画像の左右を反転します。
 操作ボタン	表示画像が時計回りに回転します。
 操作ボタン	表示画像が反時計回りに回転します。
 ボタン	押すたびに表示の倍率が変わります。
 ボタン	繰り返し再生ができます。押すたびに繰り返し再生の種類が変わります。
 シングルリピート  オールリピート 表示の画像を繰り返し再生します。 フォルダ内のすべての画像を繰り返し再生します。	












- ・ 画像・音楽・動画データの読み込み中や再生中に外部メディアを抜かないでください。
- ・ ファイルの記録状況によっては操作できない場合があります。

外部接続

● 音楽再生のできる操作

 ボタン	ボタンを押すたびに再生/一時停止ができます。
 ボタン	再生を停止します。2回押すとメディアセンターの画面に戻ります。
 ボタン	早送りをします。押すたびに倍速が変わります。
 ボタン	巻戻しをします。押すたびに倍速が変わります。
 ボタン	次の曲にスキップします。
 ボタン	前の曲にスキップします。
 ボタン	繰り返し再生ができます。押すたびに繰り返し再生の種類が変わります。
 シングルリピート  オールリピート 再生中の曲を繰り返し再生します。 フォルダ内のすべての曲を繰り返し再生します。	

● 動画再生のできる操作

 ボタン	ボタンを押すたびに再生/一時停止ができます。
 ボタン	再生を停止します。2回押すとメディアセンターの画面に戻ります。
 ボタン	早送りをします。押すたびに倍速が変わります。
 ボタン	巻戻しをします。押すたびに倍速が変わります。
 ボタン	次の動画にスキップします。
 ボタン	前の動画にスキップします。
 ボタン	繰り返し再生ができます。押すたびに繰り返し再生の種類が変わります。
 シングルリピート  オールリピート 再生中の動画を繰り返し再生します。 フォルダ内のすべての動画を繰り返し再生します。	

外部接続

● プレイリストを作成する

※製品のバージョンの違いや、再生するディスクにより表示画面のデザインが、図と異なる場合がございます。

○ お好みのファイルを選択して再生リストを作成できます。

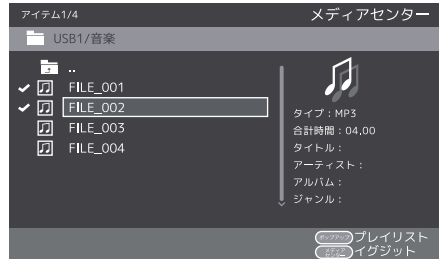
※再生リストは外部メディア内の再生できるファイルのみ登録可能です。市販の音楽CDなどには対応していません。

1 ファイルを選択する

方向操作の上下(▲/▼)ボタンを押して目的のファイルを選びます。

方向操作の右(▶)ボタンを押すと、ファイルの横にチェックマークがつき、選択されます。

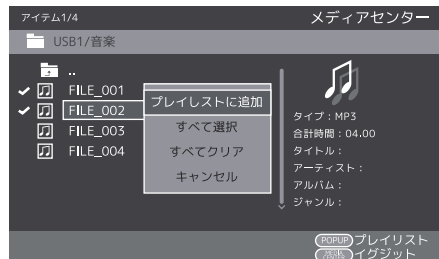
フォルダにチェックマークをつけた場合は、フォルダ内のファイルが全て選択されます。



2 編集メニューを表示させる

ファイルを選択した後(タイトルポップアップ)ボタンを押して編集メニューを表示させます。

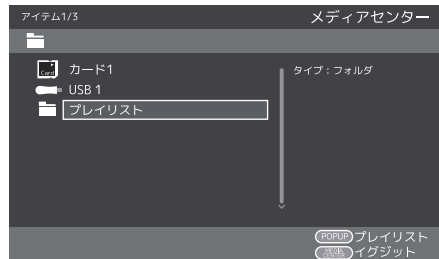
プレイリストに追加を選択して(決定)ボタンを押すとプレイリストに登録されます。



3 プレイリストに移動する

方向操作の左(◀)ボタンを数回押してメディアセンターのトップ画面に戻ります。

プレイリストを選択して(決定)ボタンを押します。



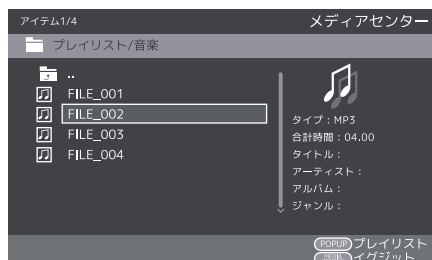
4 ファイルを再生する

先ほど登録したファイルが、プレイリスト内の各種フォルダ内に表示されます。

画像は、写真のフォルダ 音楽は、音楽のフォルダ
動画は、動画のフォルダに表示されます。

方向操作の上下（▲／▼）ボタンを押して目的のファイルを選び（決定）ボタンを押します。

プレイリストの再生が開始されます。



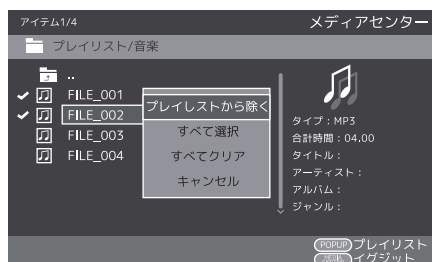
★ プレイリストから除く

方向操作の上下（▲／▼）ボタンを押して目的のファイルを選びます。

方向操作の右（▶）ボタンを押すと、ファイルの横にチェックマークがつき、選択されます。

ファイルを選択した後（タイトルポップアップ）ボタンを押して編集メニューを表示させます。

プレイリストから除くを選択して（決定）ボタンを押します。

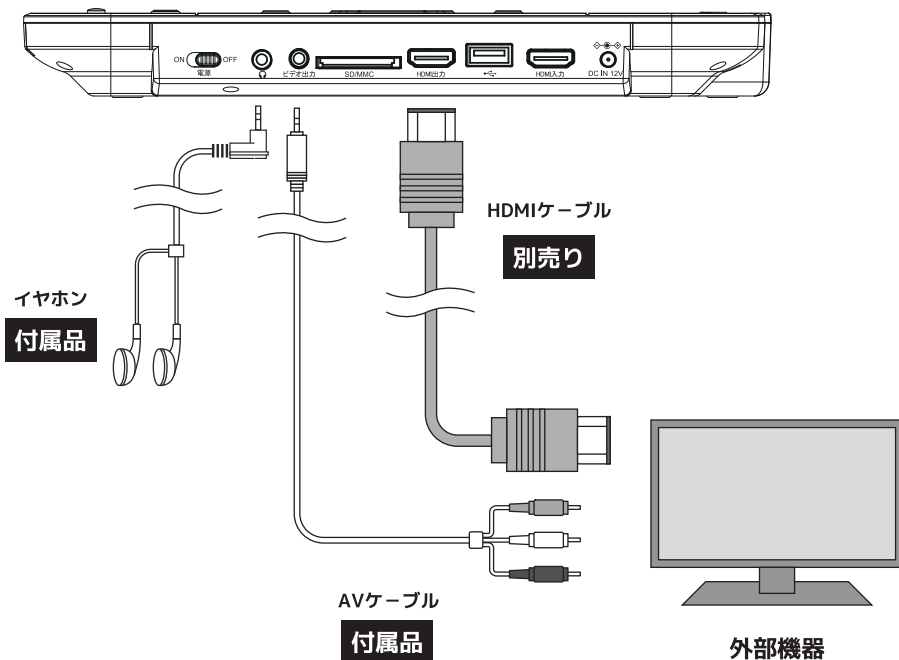


外部接続

● 外部機器との接続

○本機と外部機器を専用ケーブルで接続して、映像・音声の出力ができます。

本体側面の各種端子



- ・接続前に、本製品と接続する機器の電源を「オフ」にしてください。
- ・プラグは端子の奥までしっかり差し込んでください。雑音やノイズなどの原因になります。
- ・AV機器をつないだ際に映像の乱れや雑音が発生する時は、各機器を十分に離してください。
- ・接続する機器側の設定等が必要な場合もございます。接続機器側の取扱説明書もあわせてご確認ください。

外部接続

イヤホン端子

- 付属のイヤホンをイヤホン端子に接続して音楽や音声視聴できます。

ビデオ出力端子

- 付属のAVケーブルをビデオ出力端子に接続して外部機器に映像や音声を出力できます。

HDMI出力端子

- HDMIケーブルを本体HDMI端子に接続して外部機器に映像や音声を出力できます。
※すべての機器との接続動作を保証するものではありません。

ヒント

HDMIケーブルを使用して外部機器に出力する場合は、外部機器に合わせて「**出力解像度**」を設定してください。※P62参照

※イヤホン端子にイヤホンを接続すると、本体のスピーカーから音声は出力されません。

※本製品の出力とテレビの入力は、直接接続してください。ビデオデッキなどを經由して接続すると映像が乱れたり映像が映らない場合があります。

※ビデオ出力での接続時、本体のスピーカーとビデオ出力端子の双方から音声が出力されます。

※ビデオ出力時は、出力解像度が480iに制限されます。また、ディスクによっては出力がHDMI接続のみに制限されるものがあります。

※すべてのHDMI機器との互換性を保証するものではありません。ご了承ください。

※HDMI接続時の機器認証に時間がかかる場合があります。その為、映像や音声が途切れる場合があります。

※HDMI出力時は、本体の画面に「No Signal」と表示されます。

※HDMI出力とビデオ出力を同時に接続した場合、ビデオ出力端子からは音声が出力されません。

※外部出力される音声は、本機の音量ボタンで調整されます。接続機器に合わせて調整してください。

また、本機の音量を「0」にすると音声は出力されません。

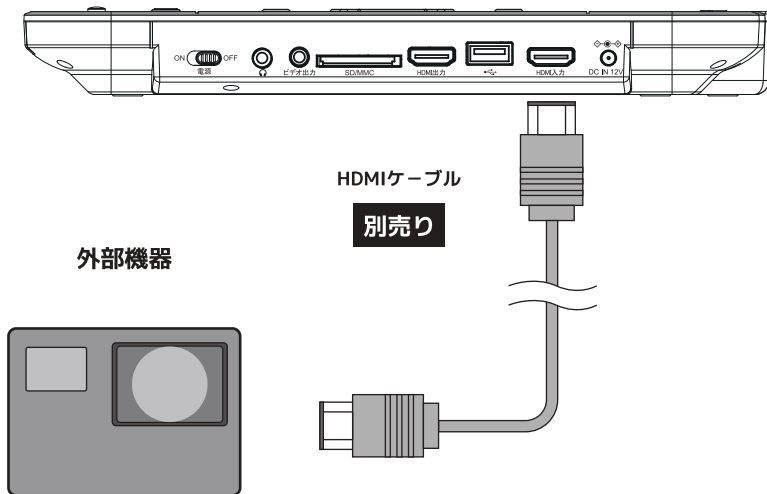
※本機の入力と外部機器の出力は、直接接続してください。切り替え器や分配器などを經由して接続すると、映像が乱れたり映像が映らない場合があります。

外部接続

● 外部機器との接続

- 本機と外部機器を HDMI ケーブルで接続して、映像・音声の入力ができます。
※すべての機器との接続動作を保証するものではありません。

本体側面の各種端子



- ・接続前に、本製品と接続する機器の電源を「オフ」にしてください。
- ・プラグは端子の奥までしっかり差し込んでください。雑音やノイズなどの原因になります。
- ・AV機器をつないだ際に映像の乱れや雑音が発生する時は、各機器を十分に離してください。
- ・接続する機器側の設定等が必要な場合もございます。接続機器側の取扱説明書もあわせてご確認ください。

外部接続

HDMI 入力端子

○HDMIケーブルを本体のHDMI入力端子に接続して外部機器から映像や音声を入力できます。

「機能切換」ボタンを押して「AVIN」に切換えてご使用ください。

※すべての機器との接続動作を保証するものではありません。

ヒント

HDMI ケーブルを使用して外部機器から入力する場合は、本機に合わせて外部機器の出力解像度や音声フォーマットを設定してください。

※すべてのHDMI機器との互換性を保証するものではありません。ご了承ください。

※HDMI接続時の機器認証に時間がかかる場合があります。その為、映像や音声途切れる場合があります。

※本機の入力と外部機器の出力は、直接接続してください。切り替え器や分配器などを経由して接続すると、映像が乱れたり映像が映らない場合があります。

※外部機器から入力した音声は、本機の「音量+」「音量-」ボタンを押す事で5目盛りづつの粗調整が行えます。

・接続機器側で音量の微調整をしてください。

・「消音」ボタンの使用はできません。

各種設定

● 各種設定方法

設定

※製品のバージョンの違いにより表示画面のデザインが
図と異なる場合がございます。

○本機の各種設定をおこないます。

1 設定画面を表示する

本体またはリモコンの（設定）ボタンを押して設定画面を表示します。

※再生中は、一部の設定ができません。再生を完全に停止してください。
再生を完全に停止するには、（■）停止ボタンを2回押してください。



各種設定

2 カテゴリーを選択する

方向操作の左右（◀/▶）ボタンを押してカテゴリーを選び、（決定）ボタンを押します。

4つのカテゴリー

「基本設定」「映像設定」「オーディオ設定」「システムインフォメーション」



3 項目を選択する

方向操作の上下（▲/▼）ボタンを押して項目を選び、（決定）ボタンを押します。



4 詳細項目を選択する

方向操作の上下（▲/▼）ボタンを押して詳細項目を選び（決定）ボタンを押します。



5 設定を決定する

方向操作の上下（▲/▼）ボタンを押して設定を選び（決定）ボタンを押して決定させます。

（設定）ボタンを押すと、設定画面が消えます。



各種設定



基本設定

※製品バージョンの違いにより設定内容が表と異なる場合がございます。
※ディスクの種類によって、設定機能が反映されない場合がございます。
※再生中は、一部の設定ができません。再生を完全に停止またはディスクやメモリーを取り外した状態で行ってください。

設定項目	詳細項目	説明
システム	自動再生	自動再生を設定します。 設定：オン オフ
	設定初期化	設定の初期化をおこないます。 設定：決定 取消
	アップグレード	アップグレードを行うメディアを選びます。 ディスク・USB・SD
	かんたん設定	本製品の設定を簡単におこないます。
	BUDA	BUDAの保存先情報や設定を行います。 ※本機では使用しません。
言語設定	設定画面言語	画面表示言語を設定します。 設定：英語 日本語
	メニュー	メニュー言語を設定します。 設定：フィンランド・ノルウェー・ロシア・韓国・日本語・など
	音声	音声言語を設定します。 設定：フィンランド・ノルウェー・ロシア・韓国・日本語・など
	字幕	字幕言語を設定します。 設定：フィンランド・ノルウェー・ロシア・韓国・日本語・など

各種設定

設定項目	詳細項目	説明
再生設定	アングル	アングルマークを設定します。 設定： オン オフ
	PIP 画面	ピクチャーインピクチャーマークを設定します。 設定： オン オフ
	PIP 音声	ピクチャーインピクチャー音声マークを設定します。 設定： オン オフ
	ラストメモリー ※	ラストメモリー（レジューム機能）を設定します。 設定： オン オフ（ディスクによっては「オン」でも機能しない場合があります。）
安全設定	パスワード変更	パスワードを変更します。 工場出荷時のパスワードは「0000」です。
	視聴制限	視聴制限レベルを設定します。 設定： Off・キッズセーフ・G・PG・PG-13・PGR・右・NC-17・アダルト 工場出荷時のパスワードは「0000」です。



※ラストメモリー（レジューム）機能は、DVD-Videoのみ有効です。録画されたディスクには対応していません。
 ※ラストメモリー（レジューム）機能は、ディスクによって制限があり、正常に動作しないことがあります。

各種設定



映像設定

※製品バージョンの違いにより設定内容が表と異なる場合がございます。
 ※ディスクの種類によって、設定機能が反映されない場合がございます。
 ※再生中は、一部の設定ができません。再生を完全に停止またはディスクやメモリーを取り外した状態で行ってください。

設定項目	詳細項目	説明
画面調整	アスペクト比	映像サイズを設定します。 設定：16：9フル 16：9ノーマル 4：3 P S 4：3 L B
	解像度	解像度を設定します。 設定：自動 480I/576I 480P/576P 720P 1080I 1080P
	映像出力設定	テレビシステムを設定します。 設定：NTSC PAL マルチ（日本国内はNTSCです。）
	色空間	色を設定します。 設定：RGB YCbCr YCbCr422 フルRGB
	HDMI Deep Color	HDMI出力カラーを設定します。 設定：30ビット 36ビット 48bits Off
	HDMI 1080P 24Hz	HDMI出力を設定します。 設定：オン オフ
映像処理	映像調整	映像を調整します。 調整：明るさ コントラスト 色相 彩度
	鮮明度	映像の鮮明度を設定します。 設定：高 中 低

各種設定



音声設定

※製品バージョンの違いにより設定内容が表と異なる場合がございます。
※ディスクの種類によって、設定機能が反映されない場合がございます。
※再生中は、一部の設定ができません。再生を完全に停止またはディスクやメモリーを取り外した状態で行ってください。

設定項目	詳細項目	説明
音声出力	HDMI	HDMI出力を設定します。 設定：ビットストリーム PCM オフ (オフにすると、本体から音声は出ません。)
	ダウンサンプリング	ダウンサンプリングを設定します。 設定：48K 96K 192K
	DRC	ダイナミックレンジコントロール機能を設定します。 設定：オン オフ 自動



システム情報

○本製品のシステム情報が確認できます。

Software Verion	156PB V*.*
Revision:	***,****

各種設定

● 出力解像度を変更する

設定

※製品のバージョンの違いや、再生するディスクにより表示画面のデザインが、図と異なる場合がございます。

○ 以下の手順で出力解像度を、ディスクや出力先に合わせて、変更をおこないます。

1 設定画面を表示させる

本体またはリモコンの（設定）ボタンを押して設定画面を表示します。

※再生中は、一部の設定ができません。再生を完全に停止してください。
再生を完全に停止するには、（■）停止ボタンを2回押してください。



2 カテゴリー「映像設定」を選択する

方向操作の左右（◀/▶）ボタンを押して、カテゴリー「映像設定」を選択して（決定）ボタンを押します。

各種設定

3 項目「TV」を選択する

方向操作の上下(▲/▼)ボタンを押して項目の「TV」を選択して(決定)ボタンを押します。



4 詳細項目「解像度」を選択する

方向操作の上下(▲/▼)ボタンを押して詳細項目「解像度」を選択して(決定)ボタンを押します。



5 解像度を選択する

方向操作の上下(▲/▼)ボタンを押して映像に合った解像度を選択して(決定)ボタンを押します。



6 設定を保存する

「解像度を変更、保存しますか?」と表示されます。変更する場合はOKをキャンセルする場合はキャンセルを選択して(決定)ボタンを押します。

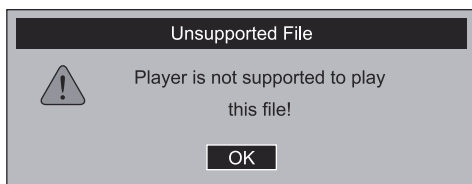
15秒間操作がない場合は、キャンセル扱いとなります。



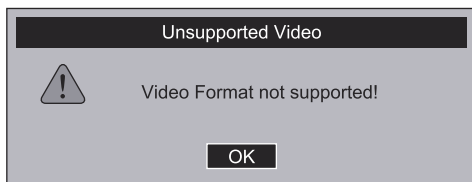
(設定) ボタンを押すと設定画面が消えます。

困ったときは

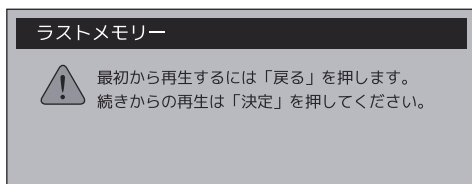
● 画面に出てくる表示



再生しようとしているファイルは、本製品ではサポートしていません。
再生できない可能性があります。



再生しようとしている動画は、本製品ではサポートしていません。
再生できない可能性があります。



ラストメモリー機能がはたらいています。
前回、停止した続きから再生する場合は**（決定）**ボタンを押してください。
最初から再生するには**（戻る）**ボタンを押してください。



出力解像度が正しくありません。
各種設定で解像度を正しく設定してください。（P62参照）



付属のAVケーブルでは出力できません。
HDMIケーブル（別売）をご利用ください。

困ったときは

修理を依頼される前にもう一度、下記の内容をご確認くださいませうお願い致します。

もし異常が改善されない場合やそれでも異常がある場合は使用をやめ、必ず電源プラグを抜いてお買い上げの販売店またはカスタマーセンターへ修理を依頼してください。

静電気や落雷、他の機器との干渉により、本製品が正常に機能しない場合があります。その場合は、本製品の電源を一度「オフ」にしてから再度「オン」にする、または電源を「オフ」にしてから電源コードを抜き、再び電源コードを差し込んでから本製品の電源を「オン」にすることにより正常に動作する場合がございます。

症 状	考えられる原因と確認事項
電源が入らない	電源プラグがコンセントから抜けていないか確認してください。
	電池残量が少なくなると、充電ランプが赤色に点滅します。バッテリーが充電できていない場合は、バッテリーを充電してください。
バッテリーで使用できない	電源にしばらくの間接続されていない状態が続くと自然放電によって電力が失われている可能性があります。バッテリーを充電してください。
	充電時間が短い場合は再生できない場合があります。指定の時間充電をしてください。
再生できない	本製品で再生できるディスクが確認してください。(P8参照)
	本製品に結露が発生している場合があります。本製品の電源を「オフ」にして電源プラグを抜き、本製品の温度が室温と同じになり結露の水分が蒸発するまでお待ちください。
	ディスクに傷や汚れがある場合は、ディスクのお手入れをしてください。
	ディスクの表裏が正しくセットされているか確認してください。ディスクの読み取り面を下にセットしてください。
	リージョンコードが合っていないディスクは再生できません。(P9参照)
	録画したディスクはファイナライズ処理が必要な場合がございます。録画に使用した機器の取扱説明書をご確認ください。
	ディスクの固有の問題がある場合があります。別のディスクが再生できるか確認してください。
AV出力映像が乱れる・出ない	機能切換が正しいか確認してください。
	テレビに出力する場合は、本製品とテレビを直接接続してください。
	本製品と接続する機器の出力/入力端子を確認してください。
	出力先に合った出力解像度に変更してください。(P62参照)
	出力に合った接続ケーブルをご使用ください。
音が出ない	消音になっている可能性があります。消音ボタンを押して消音機能を取り消してください。
	音量が最小になっている可能性があります。音量を上げてください。
	一時停止/巻戻し/早送り中は音声が出力されない場合があります。
	イヤホン接続時は、スピーカーから音声が出力されません。
	HDMI出力の音声出力設定が「オフ」の場合は、音声が出力されません。「PCM」に変更してください。(P61参照)

困ったときは

症 状	考えられる原因と確認事項
再生中に 操作ができない	ディスクによっては一部の操作ができない場合があります。ディスクの説明を確認してください。
リモコンの 操作ができない	リモコンの電池が消耗している可能性があります。リモコンに挿入済の電池はテスト用です。新しい電池に交換してください。
	リモコンと本体側にある受光部の間に、障害物のない状態で適切な距離角度で操作してください。
	本体側にある受光部に直射日光や強い光が当たらない場所に移動させるか近づいて操作してください。
	電池を入れる向き・種類が正しくない可能性があります。電池の向きを確認してください。
字幕が出ない	字幕の収録されていないディスクでは字幕の表示はできません。字幕が「オフ」になっている場合は、字幕切換ボタンで切り換えてください。
字幕が 切り換えられない	複数の字幕が収録されていないディスクでは字幕の切り換えはできません。字幕切換ボタンで切り換えられないディスクの場合、ディスクメニュー画面などで切り換えできる場合があります。
設定画面で 選べない項目がある	一部の項目は、ディスクの再生を完全に停止した状態でないと操作できないものがあります。 停止ボタン (■) を2回押して再生を完全に停止してください。
連続操作ができない	ひとつの操作を処理している間は、次の操作に移るまでに時間がかかる場合があります。間隔をあけて操作してください。
本体内部から音がする	本体内蔵のディスクドライブが動作する時の音がします。 電源を入れた直後やディスクの読み込み中は、ディスクドライブが動作する為一時的にやや大きな音がします。故障ではございません。
映像が白黒になる	ディスクや、接続機器のテレビシステムを確認してください。
アングルを切り換えて 見ることができない	複数のアングルが収録されていないディスクでは切り換えできません。複数のアングルが収録されているシーンでのみ切り換えが可能です。
USBメモリーまたは SDカードを読み込まない	読み込みに時間がかかる場合があります。しばらくお待ちください。
すべての設定を 初期設定に戻したい	各種設定の基本設定から設定初期化で初期化してください。(P58参照)

各種ライセンスについて

DVD Logo is a trademark of DVD Format / Logo Licensing Corporation.

The Blu-ray Disc™, Blu-ray™, BONUSVIEW™ word marks and logos are trademarks of the Blu-ray Disc Association.

Manufactured under license from Dolby Laboratories. Dolby, Dolby Audio and the double-D symbol are trademarks of Dolby Laboratories Licensing Corporation.

For DTS patents, see <http://patents.dts.com>. Manufactured under license from DTS Licensing Limited. DTS, the Symbol, & DTS and the Symbol together are registered trademarks, and DTS 2.0+Digital Out is a trademark of DTS, Inc. © DTS, Inc. All Rights Reserved.

Java and all other Java trademarks and logo are registered trademarks of Oracle and/or its affiliates.

The terms HDMI, HDMI High-Definition Multimedia Interface, and the HDMI Logo are trademarks or registered trademarks of HDMI Licensing Administrator, Inc.

SDHC Logo is a trademark of SD-3C LLC.

Cinavia Notice

This product uses Cinavia technology to limit the use of unauthorized copies of some commercially-produced film and videos and their soundtracks. When a prohibited use of an unauthorized copy is detected, a message will be displayed and playback or copying will be interrupted.

If playback or copying is interrupted and one of the messages shown below is displayed, the content is an unauthorized copy protected by Cinavia technology.

<u>Message</u>	<u>Cinavia Message Code</u>
[Message(s) 1]	1
[Message(s) 2]	2
[Message(s) 3]	3
[Message(s) 4]	4

More information about Cinavia technology is provided at the Cinavia Online Consumer Information Center at <http://www.cinavia.com>. To request additional information about Cinavia by mail, send a postcard with your mailing address to: Cinavia Consumer information Center, P.O. Box 86851, San Diego, CA, 92138, USA.

IPR Message

Copyright 2004-2013 Verance Corporation. Cinavia™ is a Verance Corporation trademark. Protected by U.S. Patent 7,369,677 and worldwide patents issued and pending under license from Verance Corporation. All right reserved.

This product incorporates copyright protection technology that is protected by U.S. patents and other intellectual property rights. Use of this copyright protection technology must be authorized by Rovi Corporation, and is intended for home and other limited viewing uses only unless otherwise authorized by Rovi Corporation. Reverse engineering and disassembly are prohibited.



製品仕様

品名	15.6インチ ポータブル ブルーレイ™プレーヤー
型番	156PB
電源	AC100-240V 50/60Hz DC12V 2.5A
消費電力	24W
製品サイズ	約390(W) X 47(H) X 257(D)mm (折りたたみ状態)
製品重量	約1840g
液晶画面	15.6インチ
解像度	1920×1080
充電バッテリー	リチウムイオン充電電池 7.4V 4000mAh
イヤホン端子	イヤホンジャック 3.5mm
ビデオ出力端子	AVジャック 3.5mm
USBポート	USB2.0 (最大32GB)
SDカードスロット	SD/SDHC (最大32GB)
HDMI端子	入力×1(V1.4) 出力×1(V1.4) 解像度：480i/480p/720p/1080i/1080p 音声：PCM/AAC/Dolby Digital/Dolby Digital Plus/Dolby TrueHD/ DTS
スピーカー	2.0W×2
充電/再生時間	充電:約4時間 / 再生:約2時間
映像信号形式	NTSC
対応ディスク	BD/BD-R/BD-RE/DVD-R/DVD-RW/DVD+R/DVD+RW/ DVD/VCD/CD/CD-R/CD-RW
対応フォーマット	H.264/VC1/AVCHD/MPEG-1/ MPEG-2/MPEG-4/AVI JPEG/PNG/GIF/WMA/WAV/MP3 <small>※DRM(デジタル著作権管理)ファイルには対応しておりません。 ※長時間録画/長時間モードで記録されたディスクは正常に再生できない場合があります。</small>
セット内容	リモコン/単4形乾電池2本(動作確認用)/AVケーブル/ACアダプター/ 車載用DCアダプター/イヤホン/取扱説明書(保証書添付)

※本製品仕様・外観は、品質改善・向上の為、予告なく変更する場合がございます。

※本体以外の付属品は、消耗品となります。消耗品の紛失・交換は、カスタマーセンターへお問い合わせください。(有料)

※付属の電池はテスト用です。新しい電池を別途ご購入いただき、交換してください。

※連続再生時間・充電時間は目安であり、使用条件やバッテリー状況などの影響で異なります。

※対応ディスク・対応メディアは、全てのディスク・メディアや全ての容量に対して動作保証するものではありません。

※対応フォーマットは、全てのファイルの再生を保証するものではありません。

※各接続端子は、すべての機器・接続方法に対して動作保証するものではありません。

※本製品は、日本国内専用です。

アフターサービス

■この製品は家庭用です。

この製品は家庭用です。業務用や長時間連続して使用しないでください。

■万一、本体を落したり破損した場合は点検修理(有料)をご依頼ください。

お買上げの販売店又は弊社カスタマーセンターへご相談ください。

■取扱説明書「安全上のご注意」の記載事項を守ってお使いください。

思わぬ事故や機器の故障の原因となります。

■保証書

この製品は保証書付きです。保証書はお買上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」等の記入をご確認の上、内容をよくお読みいただいた後、大切に保管してください。

保証期間は、お買上げ日より1年間です。

■修理をご依頼いただく際は

【保証期間中の場合】

商品に保証書を添えてお買上げの販売店又は弊社カスタマーセンターへご相談ください。

【保証期間が過ぎている場合】

お買上げの販売店又は弊社カスタマーセンターへご相談ください。

※保証期間内外に関わらず、いかなる理由におきましても、お客様が業者に依頼して発生した本製品の取り付け・取り外しの費用等は弊社では一切責任を負いかねます。

※本製品の故障による代替品の貸出は一切行っておりません。

※弊社は出張修理サービス等を行っていません。

※修理をご依頼いただく際の輸送箱は、お客様自身でご用意をお願いします。

「修理規定」に基づき修理を承っております。

「修理規定」の最新版は弊社ホームページでご確認いただけます。

アグレクションホームページ

<https://www.agrexsione.co.jp>

■アフターサービスについてご不明な場合は

アフターサービスについてご不明な場合は、お買上げの販売店又は弊社カスタマーセンターへご相談ください。

免責事項について

- 地震や雷などの自然災害及び当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害(事業利益の損失・事業の中断など)に関して、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 衝撃・振動・誤動作および故障や修理などによって生じた記録データの損壊、損失について、当社は一切責任を負いません。

保証規定

- ・保証期間内の製品については、保証規定とあわせて「修理規定」も必ずお読みください。同意いただいたうえで、アフターサービスをご依頼ください。
- ・本規定は予告なく変更する場合がございます。本規定の最新版は、当社ホームページでご確認いただけます。なお、本規定は常に最新版を適用するものとします。
- ・延長保証など、当社保証とは別の保証を利用される場合は、修理品送付前に販売店にお問い合わせください。
- ・保証書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。
- ・保証期間は使用開始時期・使用期間にかかわらず、保証書に記載の期間です。修理後も保証期間に変更はありません。
- ・保証期間内であっても、保証内修理適用判断については、当社権限にて実施させて戴きます。全て無料保証修理をお約束するものではありません。

①ご購入日から保証期間内に正常なご使用で故障が発生した場合、製品と保証書をご持参のうえ、お買い上げ販売店又は当社カスタマーセンターにお申しつけください。当社無料修理保証規定に基づき無償で本体を修理いたします。

②本製品をネットオークション、ネットフリーマーケット、転売品、中古品またはそれに類する条件で入手した場合は製品保証の対象外となります。

③本製品を他者から譲り受けた場合、製品保証の対象者は購入者本人となります。当保証規定に基づく修理の依頼は購入者本人（購入したことを証明し得る者）が行う必要があります。

④保証期間でも次のような場合には有料修理となります。

※使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。

当社によらない分解、改造（ソフトウェアを含む）、修理等が行われた痕跡がある場合。

※お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引越し、輸送、強い衝撃等による故障または損傷。

※火災、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、虫害、鼠害、地震、落雷、津波および風水害、その他天災地変、錆、カビ、たばこの煙等による汚れ、ゴミや埃などの異物混入、あるいは異常電圧などの外部要因による故障または損傷。

※一般家庭用以外（業務用、または異常な連続使用など）のご使用、船舶への搭載などに使用された場合の故障または損傷。

※保証書の提示がない場合。 購入日が確定できるレシート、納品書、販売店からの発送メール等が無い場合。

※保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。

※付属品（リモコン、アダプター等）と消耗品（バッテリー等）の交換。

※液晶パネルのドット抜けは製品の性質上、初期不良・修理・返品制度の対象外となります。

⑤サポート及び保証書は日本国内にのみ有効です。Effective only in Japan.

製品保証書

品名	15.6インチ ポータブル ブルーレイ™プレーヤー	型番	156PB
お買い上げ日	年 月 日	保証期間	1年間
お客様	お名前		
	ご住所		
販売店 記入覧（記入のない場合は保証の対象となりません） ※ただし購入日を確定できる書類（レシート、納品書、販売店からの発送メール等）がある場合は保証の対象となります。 販売店名・住所・電話番号			
			印

※本製品のサポートは日本国内限定となります。

※製品をお送り頂きます場合は必ず弊社カスタマーセンターへご連絡後にお願いします。

発売元：株式会社アグレクション Agrexsione 

〒343-0003 埼玉県越谷市船渡124-1

カスタマーセンター

一般電話

048-940-5889

受付時間：平日 9:00～17:00（土日祝祭日および弊社指定休日を除く）

<https://www.agrexsione.co.jp>